

受付番号	2	受付月日	11月14日
		午前・午後	2時45分

東郷町議会議長

水川 淳 殿

東郷町議会議員

会派名

無 会 派

議席番号

4 番 氏 名

山 下 茂

Ⓔ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 4 - 1

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 高齢者（認知症を含む）の見守りについて	<p>(1) 東郷町ひとり歩き高齢者見守りネットワークについて</p> <p>ア 東郷町ひとり歩き高齢者見守りネットワーク事業登録届の直近での登録者数とその内訳（届出者、年代別、介護度別、生活背景、他）を伺う。また、本人情報の登録欄に性別の記載がない理由をあわせて伺う。</p> <p>イ 同ネットワークに登録している見守り協力者の数と、その内訳（市町別、年代別、所在地別、他）を伺う。</p> <p>ウ ここ数年の活用状況（配信実績等の年次推移等）はどうか。また時間帯や季節性、地域性に差異があるかどうかを近隣市町の状況も含めて伺う。</p> <p>エ 配信から発見までの平均時間はどの程度か、また発見者は警察とその他との比率はどうか。</p> <p>オ ひとり歩き高齢者発見時、及び発見後の転帰等について伺う。</p> <p>(2) 探索・見守り情報の伝達に関して、改善や新たな情報伝達・共有ツールを導入する予定はあるか。</p> <p>ア 東浦町などの一部近隣市町では、探索・見守りの対象登録者情報に顔写真を掲載しているところもある。発見までの時間短縮や、的確な発見・保護のために近隣市町と連携して導入を検討すべきと考えるが如何か。</p> <p>イ 既存のFAXとメールでの情報提供に加えて、新たなツール（例えば、みまもり愛プロジェクトのスマホアプリ）の導入も考</p>	町長 担当部長

（注）要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
2 医療・介護の連携について	<p>慮すべきではないかと思われるが、その考えはあるか。</p> <p>ウ 新たなツールの導入においては誰でも手軽に見守り協力者として活動できるように認知症サポーターの方々への協力依頼はもとより、若い世代への参画要請も行う必要があると考えるがその考えを伺う。</p> <p>(1) 令和2年2月2日に開催予定の「在宅医療・介護連携推進部会 医療・介護フェア」について、その目的と内容について</p> <p>ア 今回は医療・介護に関する情報提供を目的に、各種コンテンツを準備していると伺っているが、それらを通じて参加者に何を理解して貰い、次に向けてどのような行動をとって欲しいのかのゴール設定(アウトカム)は共有されているか。</p> <p>イ 今回のような企画で最も大事なことは、提供する情報等を是非知って生かして欲しいと思われる方々(ターゲット層)を効果的に集客することだが、具体策はあるか。</p> <p>ウ 医療・介護の連携を推進するにあたって電子@連絡帳システムである「とうごうレガッタネット」が活用されているが、そこに参画されている事業者(特に訪問看護ステーションや介護事業所)や医療・介護・福祉の対象者数とそのカバー率はどの程度か。</p> <p>(2) 今回の医療・介護フェアでは“認知症”がテーマの一つとして組み込まれたが、認知症は共生・予防を軸に継続した啓発活動の展開が求められるべきものとするが、来年度以降の町としてのグランドデザインを伺う。</p> <p>ア 毎年6月14日が「認知症予防の日」として制定されているが、今回の「医療・介護フェア」上で、そのアナウンスとともに今から本町として、あるいは近隣市町と協力して何かイベントを組むように動くべきと考えるが、そのお考えはあるか。</p> <p>イ 同時に、来年の町制50周年にあたる節目の年には、認知症の方々や、障がいを持</p>	<p>町長 担当部長</p> <p>町長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
3 マイナンバーカードについて	<p>たれている方々も健常者と一緒になって参画し楽しめる“共生”のイベントが必要と考えるが、その予定と予算の確保は可能か。</p> <p>(1) 今後の行政サービスの根幹となる可能性が高いマイナンバーカードの運用に関して本町の現状と将来像について</p> <p>ア 全国的にはマイナンバーカードの普及が大幅に遅れているが、本町の交付率はどの程度か。</p> <p>イ 現在、町職員への交付率はどの程度か。</p> <p>ウ 交付率向上のために、今まで行ってきた活動の具体策について伺う。</p> <p>エ 今後、交付率を上げるための交付円滑化計画の内容に関して伺う。</p> <p>オ デジタル行政推進法に即した、マイナンバーカードを軸にした行政のデジタル化の具体的な方向性を伺う。</p> <p>カ 将来の行政手続の原則オンライン化のために必要な事項として、デジタル・デバイドの是正が掲げられているが、高齢者等に対する相談、助言その他の援助として何か対応策を考えているか伺う。</p>	<p>町長 担当部長</p> <p>町長 担当部長</p>
4 子宮頸がんワクチンについて	<p>(1) 本町での子宮頸がんワクチン定期接種の現状について</p> <p>ア 本町における、同ワクチンの定期接種対象年齢別（小学校～高校1年生）の直近3年間の接種率について伺う。</p> <p>イ 昨今のエビデンスデータに基づき、ワクチン接種勧奨通知等を対象児童生徒（保護者）に出す予定はあるか。</p> <p>ウ 通知の可否はどこで誰がどのように決定するのかを伺う。また、通知を出す場合、いつどのような形で出すのか。出さないのであれば出せない理由は何か。</p> <p>(2) 令和2年から小学校で、令和3年から中学校でがん教育が全面実施されるが、教育現場での認知向上策について問う。</p> <p>ア 性感染症の一つとも位置付けられる子宮頸がんをがん教育の学習テーマとして取り</p>	<p>町長 教育長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
	<p>上げ、性感染症への正しい知識の習得と共に、将来惹起される子宮頸がんの恐ろしさを学ぶことは極めて重要と考えるがその考えはあるか。</p> <p>イ 外部専門医による指導も学習指導要領の中には記載があるが、前述テーマで講演を頂くことを検討する余地はあるか。</p> <p>ウ 否であれば、児童生徒に子宮頸がん及び同ワクチン接種への、更なる正しい理解を深めるための次善の策は考えてあるか。</p> <p>エ 同ワクチン接種推進に対して一部反対派の方もいると言われている中で、保護者である保護者の方々への理解を得ることは極めて重要と考えるが、子供たち本人への情報提供とは別に、何か対応策は考えているか。</p>	町長 教育長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。